

第六次総合計画 施策評価シート（令和3年度）

3-④

施策

ごみのない美しく快適な生活環境の確保を図る

担当部局

環境リサイクル局，企画財政局，文化産業局，建設局

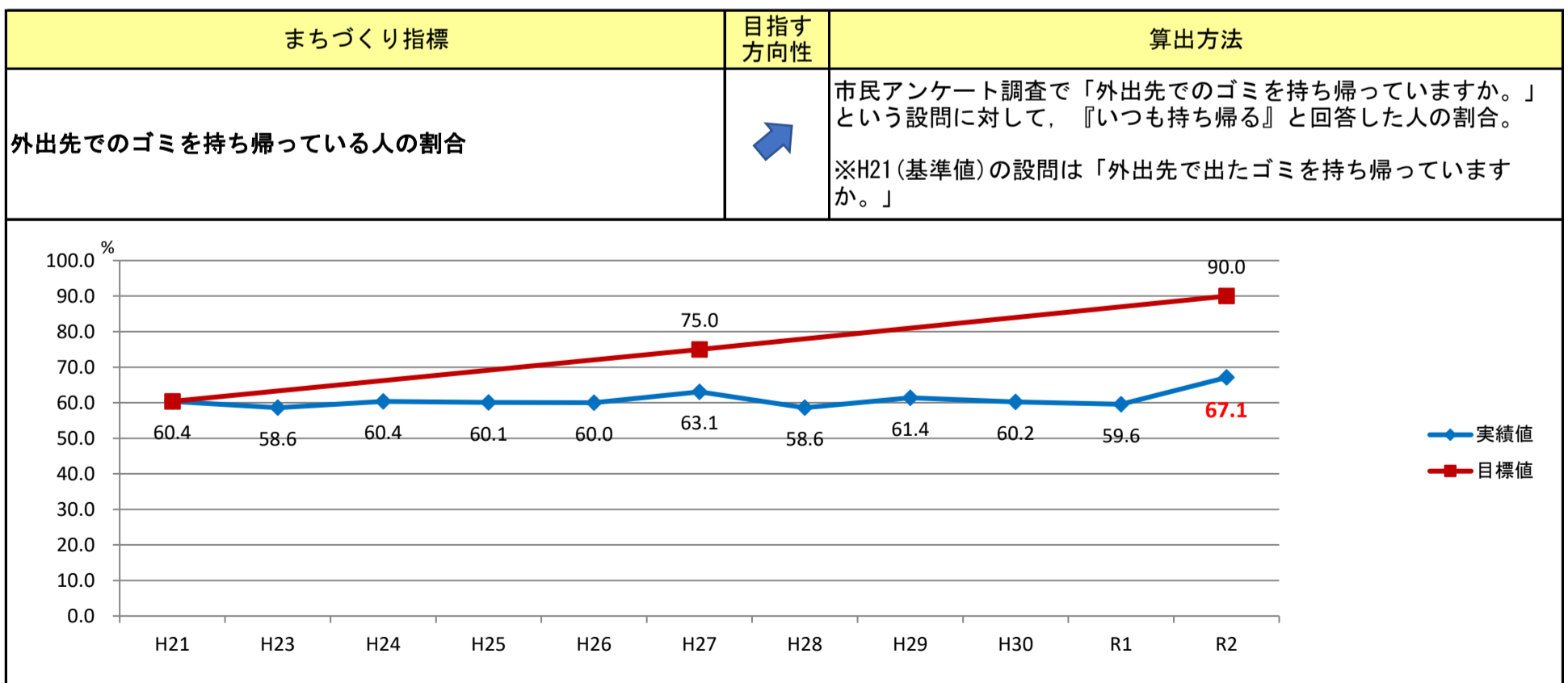
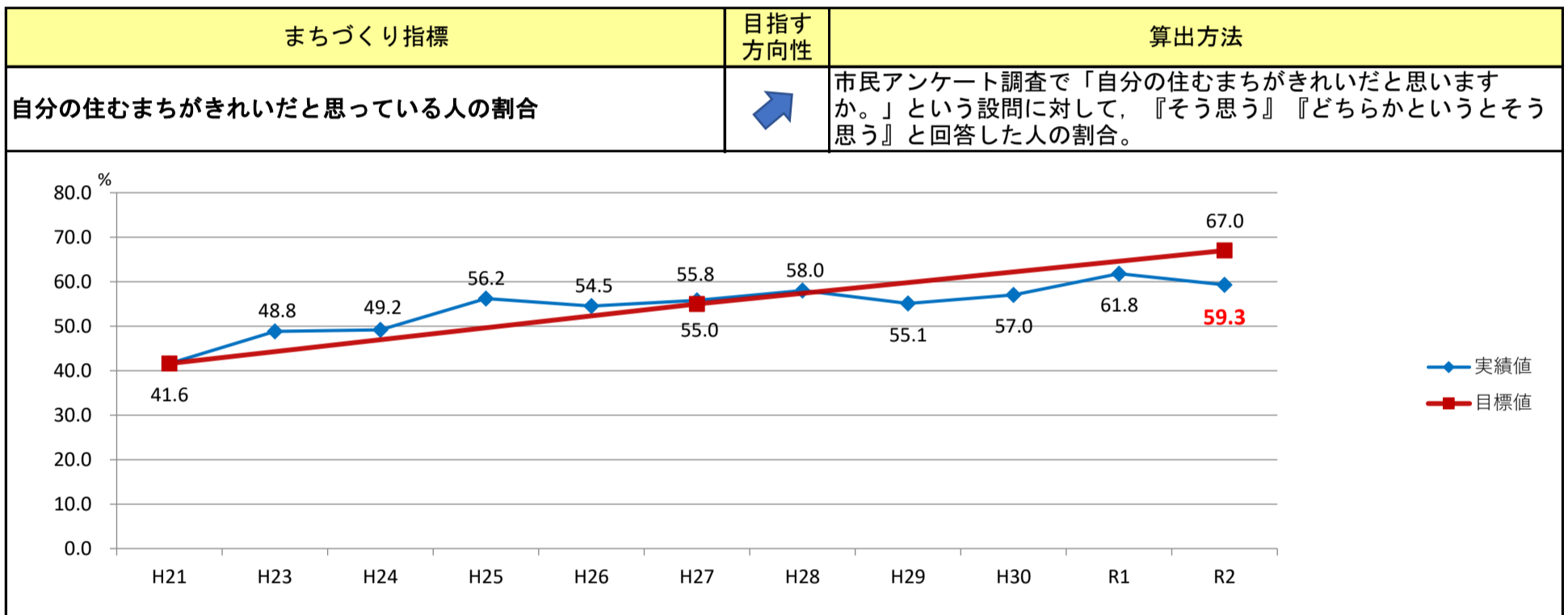


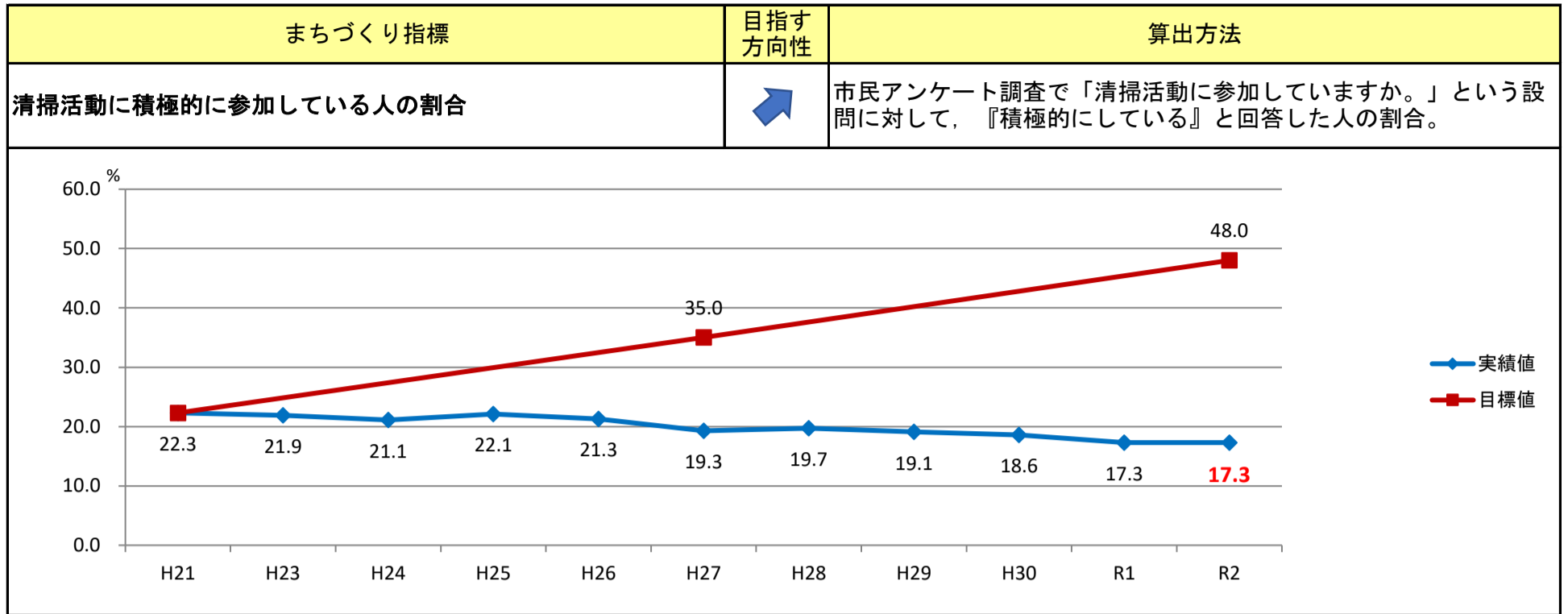
【豊か】 めざまちの姿 ごみがポイ捨てされておらず、まちがきれいである

市の基本方針

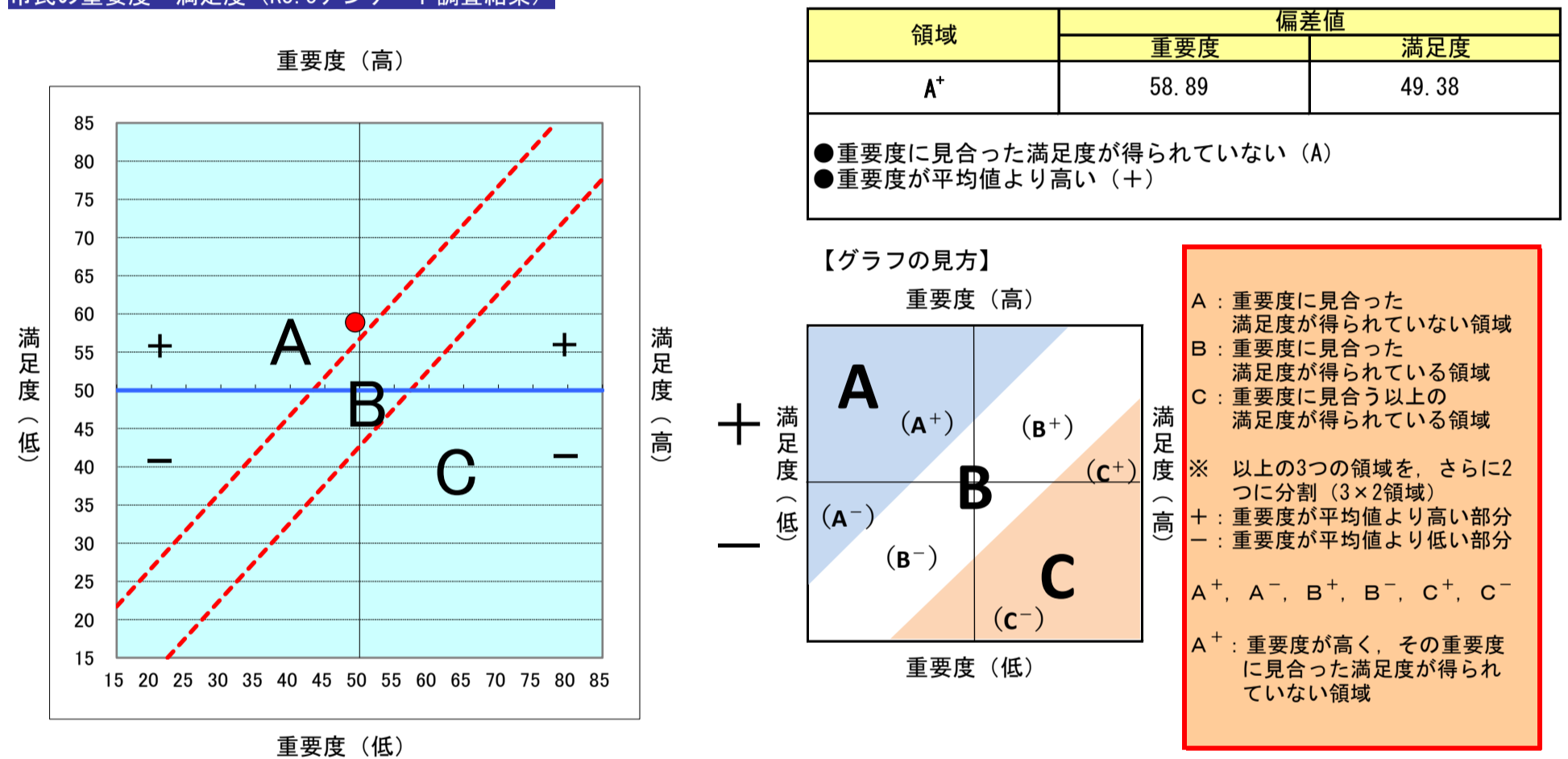
- 広報やパンフレットによる地域住民や事業者への啓発活動・指導を通じ、地域環境美化意識の向上を図ります。
- 全市一斉ごみ0（ゼロ）キャンペーンなど、市民や市民公益活動団体、事業者による自主的な地域の環境美化活動を支援します。
- 不法投棄監視員によるパトロール活動や監視活動を強化し、不法投棄の未然防止や早期発見により不法投棄のないきれいなまちをめざします。

数値目標





市民の重要度・満足度 (R3.5アンケート調査結果)



施策を推進する主な事業の評価

区分	事業名	目的 (I) / 令和2年度の主な実績 (II) / 今後の方向性 (III)	R2年度決算額 (千円)
	環境美化啓発事業	(I) 市民の美化意識を高め、美しく快適な生活環境づくりを推進する。 (II) 市内全域から倉敷市地域美化推進員181人を選任している。犬のふん放置対策「イエローカード作戦」を市内21団体が実施した。 (III) 継続して実施する。	2,096
	リフレッシュ瀬戸内事業	(I) 美しい瀬戸内海を守るため、誰もが参加できる清掃活動を沙美海岸で実施する。 (II) 新型コロナウイルスの影響により、蔓延防止の観点から令和2年度は実施することができなかった。 (III) 瀬戸内海沿岸の全市町村が加盟する「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」(平成3年設立)に参画する本市は、今後も他自治体と連携し、実施する。	-
	公園等清掃委託事業	(I) 市民の憩いの場である公園を安全で快適な環境を保つことを目的とする。 (II) 市内749カ所の公園・遊園の清掃を地元団体、地域の高齢者やシルバー人材センター等に委託して実施した。清掃作業を通じて、高齢者の社会参加促進、余暇の活用、健康の保持、生きがいの発見など高齢者福祉の増進に寄与した。 (III) 安全で快適な公園環境を保つため、公園周辺の住民と市が協力して、安全で快適な公園を石していくために継続して実施する。	311,529
	用排水路の清掃委託事業	(I) 非農家も含め地域で、農業用水路の適正な維持管理を図る。 (II) 市内全地域で農業土木委員会を中心とした管理組合等279の団体が、町内会とも連携し、年に1~3回の用排水路の清掃活動を実施した。 (III) 継続して実施する。	112,683

区分	事業名	目的(Ⅰ)／令和2年度の主な実績(Ⅱ)／今後の方向性(Ⅲ)	R2年度 決算額 (千円)
	地域社会ボランティア「アダプト・プログラム」事業	(Ⅰ) 活動地域の美化と、周辺住民の向上を目的に実施した。 (Ⅱ) 道路、水路、公園などの公共施設の清掃美化活動を年4回以上行うボランティア団体に対し、ほうき・ゴミ袋などの消耗品の支給やボランティア活動保険加入などで活動を支援した。令和2年度末において、40団体1,360人の登録があるが、感染症防止対策のため活動休止の団体もある。 (Ⅲ) 継続して実施する。	761
	不法投棄防止対策事業	(Ⅰ) 情報収集、回収、防止対策により、環境保全と環境美化を図る。 (Ⅱ) 市内一円の不法投棄要注意箇所に重点を置き、監視パトロールを実施し、年間40,749kgの投棄物を回収した (Ⅲ) 継続して実施する。	21,760
創	高梁川流域河川ごみ等調査啓発事業	(Ⅰ) 海ごみを発生源から抑制することを目的に実態調査を行う。 (Ⅱ) 高梁川流域住民に地元の河川等でごみの回収・分別・集計作業を行ってもらい、組成分析を行った。 その結果を報告書にまとめ、啓発用DVD及び啓発パネルを作成した。 (Ⅲ) 啓発用DVD及び啓発パネルを使用し、流域市町において啓発を行っていく。	5,387